

東九州新幹線開業に伴う経済波及効果調査委託業務仕様書

1 業務の目的

平成23年に九州新幹線が全線開業、令和4年には西九州新幹線が部分開業する一方で、東九州新幹線は昭和48年に基本計画に決定されて以降、進展がない状況。

このような中、本県における東九州新幹線開業に伴う経済波及効果を把握し、県民に広く周知することで東九州新幹線整備に向けた機運を醸成することを目的とする。

2 業務の内容

日豊本線ルート（小倉～大分～宮崎～鹿児島へ至るルート）について、以下の調査を行う。

（1）調査内容

- ① 新幹線整備（建設）により想定される福岡県の経済波及効果
- ② 新幹線開業により想定される福岡県の経済波及効果
（インプットデータは、経済波及効果が分析できるよう産業部門別に整理し、入込客数、観光消費額なども踏まえて設定する。アウトプットとしては、雇用者数、地方税収も含め、地域経済に与える影響を算出する。）

（2）打ち合わせの実施

打ち合わせは、初回打ち合わせ、中間打ち合わせ、調査結果報告時、成果品納入時の4回とする。そのほか必要に応じ、適宜行う。

実施方法は対面又はリモートとする。

3 成果品

次のとおり提出する。

- （1）報告書 1部（パワーポイント形式）
- （2）概要版 1部（パワーポイント形式）
- （3）（1）～（2）の電子データ（CD） 1枚

4 委託期間

契約締結の日から令和8年3月31日（火）まで

5 その他

本業務の受託者は、業務を実施するに当たり、委託者と十分な調整を行うこと。

この仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、またはこの仕様書に定めのない事項については、必要に応じて、委託者と受託者が協議の上、定めるものとする。